

広 資 料 第 2 8 号
令 和 6 年 5 月 1 5 日
企 画 財 政 部 企 画 政 策 課
市 民 情 報 提 供 資 料

福島県内への横田基地所属UH-1の予防着陸について

令和6年4月19日付広資料第15号及び同月23日付広資料第16号
でお知らせしたこのことについて、防衛省北関東防衛局から、別紙のとおり
情報提供がありましたので、お知らせします。

令和6年4月17日のUH-1Nの予防着陸関係

問1：予防着陸の後、横田基地に帰還したのは何時か。

米軍回答：任務上のセキュリティーにより、時間を公表することはできません。

We cannot release the time due to operational security reason.

問2：航空機の1機が予防着陸を行った後、横田基地に配備されている全ての同型機に対し、別途の点検は必要となるのか。

米軍回答：整備要員と航空機乗員は、すべての飛行前および飛行後に、航空機の点検を行います。点検中に問題が発見された場合、飛行は遅延されたり、キャンセルされたり、別の航空機が使用されたりします。

Maintenance and aircrews each do pre- and post-flight inspections of the aircraft prior to and after every flight.

During inspections, if an issue is identified, the flight will be delayed, cancelled, or a different aircraft will be used.

問3：警告ランプが点灯した原因は何か。着陸後のチェックで何か問題は見つかったのか。

米軍回答：任務上のセキュリティーにより、公表することはできません。

We cannot release details on aircraft maintenance due to operational security reasons.